

2020年度第2回日本包装専士会理事会議事録

2021年1月29日作成
事務局

開催日時：2021年1月22日（金曜日）16：00～

会 場：リモート

出 席：今田、及川、春日、加藤、小林（義）、島田（賢）、島田（道）、下村、橋本、
渡辺、嶋

欠 席：北島、小林（浩）、鈴木、高畑、竹内、中村、成田、中山、岡、白井、田中、平
田、三橋

内 容：

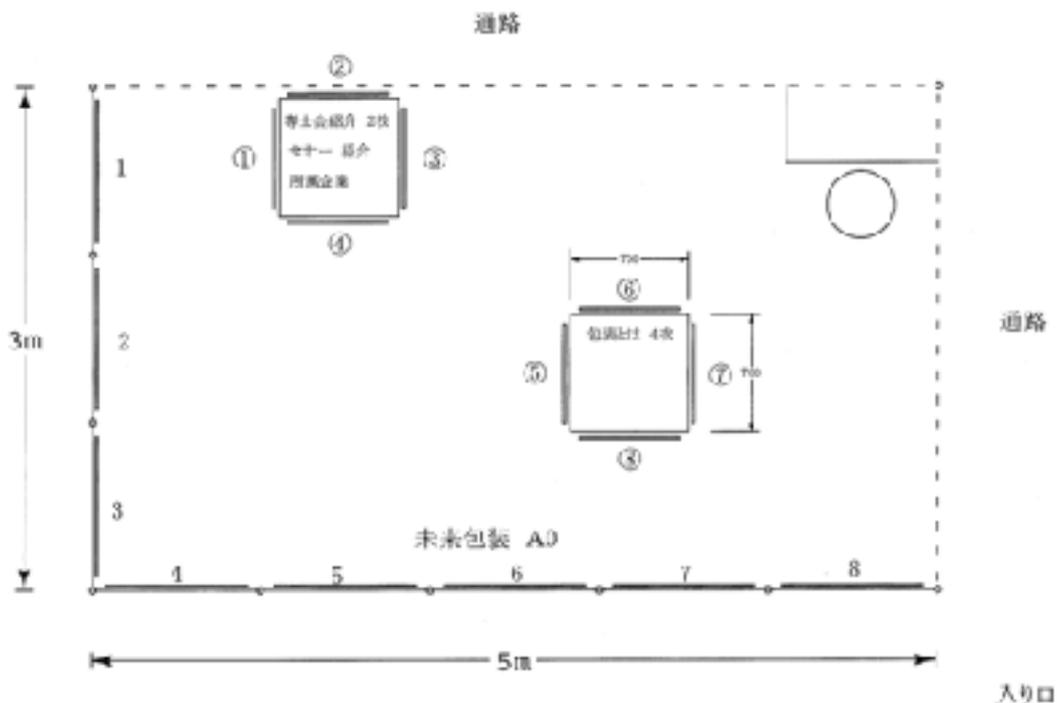
委員会報告

展示委員会

TOKYO PACK 2021の出展は300社余り、いつもは700社程度。

ブースは3m×5m。壁面（1-8）に「2030年包装の未来予測：2つの”C”が早める未来への期待」のパネル展示

説明員は展示と未来包装の委員会メンバーで。搬入は展示委員会メンバーで行い、搬出は残っている人で行う。



包装4団体共同展示の日本包装専士会割当分

世界各国（アメリカ、欧州、アフリカ、アジア等）の包装に関する規制や宣言により実行された事例の紹介資料作成の進捗

未来包装委員会

参加者(敬称略)：有田、今田、小林(義)、橋本、北島、成田、中山、島田(賢)

1. 2020年度活動

(1)東京パック(2021年2月24日～26日)関連

①TOKYO PACK 2021セミナー

2021年2月25日(木)10:30～12:00 西2ホール1階特設ステージ

国立環境研究所×マシンガンズ滝沢秀一×日本包装専士会プレゼンツ

持続可能な社会に向けて容器包装プラスチックごみのリサイクルを考える

1)(20分)国立研究開発法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター循環型社会システム研究室主任研究員 稲葉 陸太氏

2)(30分)環境省「サステナビリティ広報大使」・お笑い芸人・ごみ研究家 マシンガンズ滝沢秀一氏

3)(30分)トークショー：稲葉氏・滝沢氏と未来包装委員会橋本理事・北島理事

②包装専士会ブース「2030年包装の未来予測：2つの”C”が早める未来への期待」パネル展示A0判(縦)×8枚＝A1判(横)×16枚(環境研/稲葉様6枚、未来包装研究委員会10枚)(稲葉様：プラスチック・リサイクルの有効性)

→資料は1/29(金)までに展示委員会に入稿

③包装4団体共同展示

包装専士会割当分うちA0×2枚を上記コラボセミナー案内に充当させて頂いた。

2. 主な活動記録(2020年12月以降分)

12/1：環境研/稲葉様と全体打合せ(Teams)

12/17：未来包装委員会打合せ(Teams)

12/23：環境研/稲葉様と全体打合せ(Teams)

12/28：未来包装委員会打合せ(Teams)

1/7：未来包装委員会打合せ(Teams)

1/18：未来包装委員会打合せ(Teams)

1/20：環境研/稲葉様と全体打合せ(Teams)

2/2：未来包装委員会個別打合せ(コラボセミナー)(Teams)

2/9：太田プロと打合せ

2/17：環境研/稲葉様と全体打合せ(Teams)

3. 今後の予定

東京パック成果物(展示パネル・コラボセミナー)の専士会会員への共有。

橋本理事の講演セミナー(JPI近未来包装セミナー)にて東京パック成果物のエッセンス発表。

4. 課題や展望など

共通ファイル案としてMicrosoft社OneDriveの利用については、各所属会社のID(メールアドレス)からの共有化はNGが大半でした。当面、ギガファイル便、クリプト便など大容量ファイルメールサービスとGoogleドライブ(共有ID)での併用で活動します。継続活動するための役割分担、情報共有方法、新メンバー募集など検討必要。

情報委員会

1. ファイルの共有方法に関して、アンサンブと打ち合わせを実施

日時：1月7日（木）13時～

先方：アンサンブ矢野氏、児島氏

当方：島田、島田、下村、竹内、橋本、嶋

議題：ファイルの共有方法について

- ✓ ファイル共有サービスを使用

OneDrive <https://www.microsoft.com/ja-jp/office/homeuse/onedrive-default.aspx>

Googleドライブ <https://www.google.co.jp/drive/>

高いセキュリティ性

無料プランあり

会社によってはアクセス不可の場合あり

- ✓ ホームページソフト（WordPress）の標準機能を使用

WordPress <https://ja.wordpress.org/>

追加導入のコストがかからない

共有したURLを知られると誰でもアクセス可

- ✓ ホームページソフト（WordPress）に追加機能（プラグイン）を使用

無償導入も可能な場合があるが、基本は有償導入

各々に一長一短あり。OneDriveの確認をする、OneDriveのアカウントを取得することにしたが、その後少し状況が変化しGoogleドライブのアカウントを取得する方向。未来包装以外にも保存したいデータがあるだろうから、引き続き検討を行う。

2. 「包装技術」執筆計画

「包装技術」執筆計画				
2021年1月14日				
	内容案	担当	締切	状況
1月号	東京パック関連	展示・未来包装委員会	終了	
2月号	東京パック関連	展示・未来包装委員会	終了	
3月号	日本包装専士会理事会の紹介	情報委員会	1月末	
4月号	日本包装専士会の紹介	情報委員会	2月末	
5月号	日本包装専士会理事会の紹介	情報委員会	3月末	
6月号	東京パック総括	展示・未来包装委員会	4月末	

3～5月号は「日本包装専士会理事会の紹介」と「日本包装専士会の紹介」の掲載に戻し、6月号で東京パックの総括を掲載することとしたい。7月号以降は今後の状況を考慮して計画し次回理事会で報告する。

島田会長から報告

1. 他団体との取組について

JPDA理事会に島田会長、橋本理事が昨年末出席。JPDAも東京パックに出展。当会と同時刻にセミナー開催。JPDAセミナーに当会からも出席し聴講することをすり合わせる

2. 書籍紹介

今回のコロナウィルス禍で、食品流通の遮断等により食料調達が困難となる一方、例えば学校休校にともなう牛乳の廃棄等により食品ロスが多発した。食品ロスが温室効果ガス増加を招いている上、世界は食糧難の地域が増えている。昨年の災禍のひとつバッタの大量発生について昆虫博士との対談、ミツバチの減少が食料不足に繋がる等、種々のテーマが盛り込まれており、我々の未来包装を研究にも参考になるのでは。一読の価値あり、紹介させていただきます。尚、先日、著者とお話しした際、昨年8月に出版社から急遽依頼を受け、1か月で書き上げたとのこと。



食料危機 パンデミック、バッタ、食品ロス (PHP新書) (日本語) 新書 - 2020/12/16
井出 葵美 - (著)
★★★★★ - 2巻の評価

その他の形式およびオプションを表示する

Kindle版 (電子書籍) ¥950 読者ポイント: 10pt 今すぐお読みいただけます: 無料アプリ	紙書 ¥1,045 読者ポイント: 10pt ¥750より4ヶ月前 ¥1,240より18ヶ月前
---	---

お届け日: 1月26日 - 27日 詳細を見る
最も早いお届け日: 明日
14 時間 4 分 以内に注文した場合、詳細を見る

ノベルズと興を深めた国連世界食糧計画によると、新型コロナウイルス感染拡大の多難もあり、極度の食料不安を抱える人は2億1000万人に上ると推計されている。この深刻な食料危機はなぜ発生しているのか、食品ロスの専門家ら膨大な情報を分析して解説し、さらに日本の食料危機の歴史や、食品ロスを防ぐための方法、世界中で顕著的に増える動物性卵の調達、(専門家、著者へのインタビュー)所属はインタビュー担当

続きを読む

著者をフォロー

井出 葵美 + フォロー

3. 次回の打合せ内容

3月前半に副会長会を開催し、次年度の組織変更をすり合わせる。次回の理事会で報告、討議する。

次回理事会日程

1月22日（金）16時開始。今回と同様にリモートで

以上